

～うきはの“地の利”、“人の利”、“時の利”を伝える～

# 「うきはブランド通信」

U B C ~ukiha brand communication~



平成 30 年 2 月 1 日  
福岡県うきは市



(報道各社への取材の御案内)

## ～ひなの国九州、2月11日から「第26回筑後吉井おひなさまめぐり」～ 白壁の町並みに春到来

春の風物詩といえば、九州各地で開催される「ひなまつり」。うきは市では、吉井町の白壁通り周辺の商家などおよそ 30 か所で江戸時代からのおひなさまが展示される「第 26 回筑後吉井おひなさまめぐり」が 2 月 11 日から 4 月 3 日まで開催され、期間中 10 万人の人出を見込む。



### 筑後吉井名物のおひなさま“箱雛”と“おきあげ”

おきあげは歌舞伎や浮世絵を題材に明治から昭和初期に、家々の女性が手作りした。羽子板の押し絵のように下絵を描いて厚紙に写し、綿をのせて、着物のはぎり等の布地でくるみ、貼り合わせていく。その中に細く削った竹を取り付け、ワラや畳みのへりに挿して、「箱雛」の周りを彩るように飾った。

## ～おひなさまめぐり「開会式」～

**2月11日(日・祝) 午前10時から** (約30分間)、 観光会館「土蔵(くら)」(うきは市吉井町 1043-2)、

### 今年初開催、前夜祭「夜のおひなさまめぐり」

開催前夜の 10 日 (土) 17:00~19:00、白壁通りの展示場を特別開放、夜のおひなさまを提灯片手に、街歩きを楽しむ (三味線と小学生による日舞の披露、ぜんざいと甘酒のふるまい等)。

■問い合わせ 実行委員会 (うきは市観光協会) TEL0943-76-3980

## ～熊本地震被災地に、おひなさま展示～

### 2 / 7 (水)、西原村で飾り付け

昨年は、平成 28 年 4 月に起きた熊本地震の被災地、益城町・西原村・南阿蘇村で、ささやかな癒しになればと、吉井のおひなさまが展示された。

今年も、実行委員会の 4 人が、2 月 7 日 (水) 朝 6 時 30 分に出発、西原村内 2 か所に飾り付ける (小学校 2 セット、社会教育施設 3 セット)。

後日、南阿蘇村にも出掛け、飾り付けを行う予定。



▲ 昨年 1 月、西原村での飾り付け

編集・送信:うきは市総務課広報係 (TEL0943-75-4980)

※FAX を手にとられた方は、「うきは市ホームページ」掲載のカラー版を御覧ください→検索 うきはブランド通信

2018.2.1 発表/ひなの国九州、2月11日から「第26回筑後吉井おひなさまめぐり」